

INDEX

◆ 所長からのメッセージ ◆

チリ落盤事故被災者の救出成功から学ぶ

◆ TOPICS ◆

・平成21年度のリスク評価結果を踏まえた「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」報告書の公表

◆ お知らせ ◆

- 1 第2回メンタルヘルスケア事例検討・交流会を開催いたします。
- 2 深夜業従事者健康診断助成金及び産業医共同選任助成金の支給終了について。
- 3 大分県の最低賃金が改定されました。

◆ 相談員の窓 ◆

神経症性障害とは

◆ 研修・セミナーのご案内(11月・12月)◆

◆◇+.....+◇◆

◆ 所長からのメッセージ ◆

チリ落盤事故被災者の救出成功から学ぶ

大分産業保健推進センター 三角 順一

先月10月13日、チリ落盤事故の被災者33名が、2か月以上に亘り700メートルの地底に閉じ込められた後、無事全員が救出された。この掘削作業に当たった Geotec 社の掘削技師ハート氏の言葉が印象に残った。チリ政府は、救出用の竖穴の掘削に当たり、3社に掘削を依頼し13本の穴を掘って、作業者の居場所を探した。最も早く被災者のいる地下避難豪に達したのが、Geotec 社のハート氏らのグループであった。掘削に4か月以上要するだろうとの予測が、33日で到達できた。事故から68日ぶりの生還であった。ハート氏曰く、「これ以上に重要な仕事は、今後はないだろう」と。また、「これまで24年間、水や石油を掘って来たが、人命を掘り当てたのは、世界で初めてである」とも。「また、他にも優秀な掘削会社があった中で、我々は、最もラッキーだった」と。

本来、地下深くに人知れず存在する金鉱や石油の掘削技術が、人命の救助に役立ったことは、革命的な意味を持っている。私たちは、今、何気なく使っている近代文明の成果を開発した当時の開発者の目的から、著しくかけ離れたところで役立たせられることを改めて、思い知るべきであることを今回の救出劇により教えられた。

その昔、ノーベルのダイナマイトの発明が、トンネルの掘削や産業の発展に寄与した如くに。更に、人をカプセルに入れて700メートルの地底から引き上げると言う歴史的偉業を成し遂げた創造性と不眠不休で尊い命を救出した情熱と行動力に心から拍手を送りたい。私が拍手を送るまでもなく、家族、関係者の方々の喜びは、如何ばかりであっただろう。どんな困難も地下の被災者と地上の情熱・行動力と叡智が、一つになれば不可能と思えることが可能となることを改めて証明した出来事であった。

今、多くの人々が、うつ病という病のために暗く陰鬱な世界に引き込まれて苦しんでいる。わが国だけでも、毎年、3万数千人の人々が、自らこの世に別れを告げている。この様な現状に鑑み、私たちは、彼ら及び彼らの家族と共に力を合わせて、この暗い世界に彷徨っている人々を、太陽の燦々と輝く未来へ夢と希望に満ち溢れた世界に引き上げて行くことが求められている。

近代科学の成果をこれらの人々の救済に、注ぎ込まなければならない。これまでは、化学物質(薬剤)のみが、専門家の手により処方されて、それなりのお手伝いをしているのが現状である。その悩める人々の多くは、入院・退院を繰り返している。

カウンセリング療法や作業療法は、まだ、試行錯誤状態といっても過言ではないのではないかとと思われる。薬剤学、神経生化学、精神心理学、及び行動科学等の更なる発展と共に、遺伝子工学、物理学、音楽、体育学、被服学、茶道・華道など、一見無関係とも思える領域の中に、救出のヒントがあるものである。うつ状態からの解放のために、患者さんを含めたもっと広い学際的研究プロジェクトの結成が必要であると被災者救出のニュースを見ながら考えた次第である。

◆◇+.....+◇◆

◆ TOPICS ◆

・平成21年度のリスク評価結果を踏まえた「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」報告書の公表～酸化プロピレンなど4物質を特別規則の規制対象とし、製造・使用者に必要な防止措置を義務付けることなどを提言～

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=156483>

◆◇+.....+◇◆

◆ お知らせ ◆

1 第2回メンタルヘルスケア事例検討・交流会を開催いたします。

http://www.oita-sanpo.jp/mental_12_3.pdf

2 深夜業従事者健康診断助成金及び産業医共同選任助成金の支給終了について。

<http://www.rofuku.go.jp/sanpo/jyoseikin/jyosei.pdf>

3 大分県の最低賃金が改定されました。

平成22年10月24日から大分県(地域別)最低賃金が時間額643円となりました。

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。使用者も労働者も最低賃金が守られているかチェックしてください。

<http://www.oitaroudoukyoku.go.jp/contents.php?id=2010722>

◆◇+.....+◇◆

◆ 相談員の窓 ◆

神経症性障害とは

基幹相談員 今井 浩光

神経症性障害とはどのようなものでしょうか。これは一つの疾患名ではなく、「精神的なストレスに対する心的反応」という点である程度共通する症候をグループ化したした疾患群の名称で、以前は日本でもノイローゼ(ドイツ語の Neurose から)と表現されていました。定義については歴史的な変遷もあり、現在でもいろいろな定義があります。国際疾患分類(ICD)の最新版(ICD-10)では直接の記載がなくなりましたが、一つ前の版(ICD-9)では、次のように定義されています。「神経症的障害は明らかな器質的障害を持たない精神障害で、患者はかなりの洞察力と十分な現実検討力を持ち、ふつう自分の病的な主観的体験と外界の現実を混同することはない。行為にかなり問題がある時も社会に受け入れられる範囲にとどまり、人格の崩れはみられない。主な症状には、過度の不安、ヒステリー症状、恐怖症、強迫症状、抑うつ状態が含まれる。」

具体的な疾患としては、日常生活のいろいろなことに不安を感じやすく、漠然とした不安感を抱く全般的な不安障害、発作的に強い不安と動悸、胸痛などをきたすパニック障害、対人恐怖や閉所恐怖など特定の場面で強い不安を生じる恐怖症、自分の意思に反して特定の考えが浮かんだり、ある行為を止められない強迫性障害、強いストレスから朦朧状態や健忘をきたす解離性障害などがあります。疾患により多少異なりますが、これらの症状はどんな人でも強いストレスの負荷や恐怖体験などがあれば生じうるものと言えます。現代のようなストレス社会で家族や地域などの社会的サポートを受けにくい状況では神経症性障害を罹患する可能性も高くなるのが懸念され、事実心療内科や精神科のみならず一般内科外来でも多くの患者さんがみえます。職業由来のストレスが発症や増悪の因子と考えられるケースも多く、またそれ以外の場合でも症状を持つことで社会的、職業的に大きな支障をきたすこととなります。治療法としては、薬物療法や心理療法とともに、環境調整が必要となることも多く、家族や職場などの支援が大切です。つまり、本人、家族、学校や職場と医療機関が協同して治療を行うことがとても重要です。大分産業保健推進センターでもメンタルヘルス対策支援センターを置き、御相談に応じたり医療機関への橋渡しを行ったりという支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。



◆ 研修・セミナーのご案内（11月・12月）

日時・会場は変更する場合がございます。

変更はホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。



■第2回メンタルヘルスケア事例検討・交流会

月日：12月 3日(金)

時間：18:30～20:30

会場：大分県労働福祉会館 ソレイユ 7階 アイリス



◆テーマ『円滑な職場復帰支援に向けた事業場のメンタルヘルス対策』

http://www.oita-sanpo.jp/mental_12_3.pdf



■産業医研修

時間：18:30～20:30

会場：※会場変更 コンパルホール 3階 305会議室



11月12日(金)

「喫煙と生活習慣病」

谷口 邦子（大分県地域成人病検診センター 副所長）



■産業医研修

時間：18:30～20:30

会場：アイネス 2階 大会議室



11月19日(金)第 19 回

「職場巡視のポイント」

吉良 一樹（きら労働衛生コンサルタント事務所 代表）

12月 7日(金)第 22 回

「 騒音環境の対策 」

大神 明(産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学研究室 准教授)

■■産業医研修

会場: 中津市医師会

11月27日(土)13:00~15:00 第 20 回

「 生活習慣病予防としての口腔内疾患 」

安東 俊介(安東歯科医院 院長)

11月27日(土)15:00~17:00 第 21 回

「 リスクアセスメントの進め方 」

古庄 義彦 (労働衛生コンサルタント)

産業医研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_doctor.pdf

■■産業看護職等研修

時間:18:30~20:30

会場: 大分産業保健推進センター

11月24日(水)第 3 回

「 非正規労働者の健康管理対策 」

三角 順一 (大分産業保健推進センター 所長)

産業看護職等研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_kango.pdf

■■衛生管理者等研修

時間:14:00~16:00

会場: 大分産業保健推進センター

12月 2日(木)第 20 回

「 非正規労働者の健康管理対策 」

三角 順一 (大分産業保健推進センター 所長)

衛生管理者・安全衛生担当者・事業主等研修(看護職含む)のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_eisei.pdf

■■カウンセリング研修

時間:18:30~20:30

会場: ※会場変更 アイネス 2階 大会議室

全職種対象研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_all.pdf

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>



※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jp までお願い致します。
皆様のご意見をお待ち致します。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。



- Oita Occupational Health Promotion Center
- 独立行政法人 労働者健康福祉機構
- 大分産業保健推進センター
- 〒870-0046
- 大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル7階
- TEL:097-573-8070 FAX:097-573-8074
- <http://www.oita-sanpo.jp/> / E-mail: info@oita-sanpo.jp

